

1 青木さんの学級では、一人一人が物語を書いて、発表し合うことにしました。青木さんは、次のように下書きしたあと、書き直しをしました。そして、書き直しをしたところをグループの人たちに説明しています。【グループでの青木さんの説明】の□の中に入る言葉として最もふさわしいものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

【下書きをした物語の一部】

転校生がやって来る日の朝、教室の中は落ち着かなかった。
ガラガラという教室のドアが開く音がした。そこに学級全員の注目が集まった。先生に続いて、男の子が入ってきた。「今日からみんなといっしょに勉強することになった上田勇二さんです。」先生のしょうかいを全員が耳をすまして聞いていた。その中に首をかしげている女の子がいた。
～（物語が続く）～

【下書きの書き直しをした物語の一部】

転校生がやって来る日の朝、広子は落ち着かなかった。
ガラガラという教室のドアが開く音がした。広子は、身を乗り出して入り口をじっと見た。先生に続いて、男の子が入ってきた。「今日からみんなといっしょに勉強することになった上田勇二さんです。」先生のしょうかいを聞きながら広子は、首をかしげた。初めて会ったはずの勇二とどこかで会ったことがあるような気がした。
～（物語が続く）～

【グループでの青木さんの説明】

下書きは、教室の全体の様子をながめながら、そこで起きている事実を中心に書きました。でも、その時の人物の様子がくわしく伝わらないのではないかと考えました。そこで、□の立場に寄りそって、細かな動きやその時に感じたことが具体的に分かるように書き直しました。

- 1 学級全員
- 2 先生
- 3 勇二
- 4 広子

(答え)

4

2 次は、マンガ家である手塚治虫が自分の子どもをふり返って話した内容の一部です。よく読んで、筆者が伝えたかったことをまとめたものとして、もっともふさわしいものを次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

ぼくが子供の頃から下手の横好きでマンガを描いていたことは、すでに何度もお話ししてきました。小学校のときに落書きみたいなマンガで紙芝居を描いて、学校へ持って行ったり、近所の子供を集めて見せて、説明していたのです。しかし、その前に描いたマンガはまず母に見せたのです。母は見てくれました。ほんとうにうれしかったものです。
ところが三回目か、四回目から見えてくれなくなって、「ああ、わかった、わかった」で終わってしまったのです。これはほんとうにショックでした。そういう体験をぼくは持っているのです。自分にとって大事件である発見とか発明、あるいは創作を親に持って行ったときに、親が通りいっぺんの生返事をしたり、無視したりせず、そこでちょっと励ましてやるとか、かわってやるのが、いかに力添えになるかということをぜひともお話ししておきたかったのです。

(手塚治虫『ぼくのマンガ人生』による)

(注) ※1 「下手の横好き」…上手ではないのに、とても好きなこと。 ※2 「創作」…自分の考えをもとにして作った作品のこと。

- 1 子供は、自分にとっての大事件について、親がどう思うかを考えて説明するものだ。
- 2 子供は、自分が創作したものなどを親よりもまず友達や周りの人に見せたがるものだ。
- 3 子供は、自分の意見や発明などに対する親の真剣なかかわりから力を得るものだ。
- 4 子供は、親の態度を見てから、協力したり言うことを聞いたたりしようとするものだ。

(答え)

3



トップランナーの走るスピードは…

42.195kmをいかに速く走りぬけるかを競うマラソン。2011年7月現在、男子の世界記録は、2時間03分59秒で、ハイレ・ゲブレシラシエ選手(エチオピア)がもっている。女子の世界記録は、2時間15分25秒で、ポーラ・ラドクリフ選手(イギリス)がもっている。100mを何秒で走る計算になるかという、男子が約17.6秒、女子が約19.3秒。この速さで走り続けるのだから、おどろきである。

【マラソンの世界記録上位5人】▼国際陸上競技連盟の資料を参考にした。(2011年7月現在)

(男子選手)

| 順位 | 記録 | 選手の名前 | 国籍・所属 | 場所 | 年 |
|----|-----------|-------------|-------|--------|------|
| 1 | 2時間03分59秒 | ハイレ・ゲブレシラシエ | エチオピア | ベルリン | 2008 |
| 2 | 2時間04分27秒 | ダンカン・キベト | ケニア | ロッテルダム | 2009 |
| | | ジェームズ・クワンバイ | ケニア | ロッテルダム | 2009 |
| 4 | 2時間04分40秒 | エマヌエル・ムタイ | ケニア | ロンドン | 2011 |
| 5 | 2時間04分48秒 | パトリック・マカウ | ケニア | ロッテルダム | 2010 |

男子が2時間を超える日は、いったいあるだろうか…

(女子選手)

| 順位 | 記録 | 選手の名前 | 国籍・所属 | 場所 | 年 |
|----|-----------|------------|-------|------|------|
| 1 | 2時間15分25秒 | ポーラ・ラドクリフ | イギリス | ロンドン | 2003 |
| 2 | 2時間18分47秒 | キャサリン・ヌデレバ | ケニア | シカゴ | 2001 |
| 3 | 2時間19分12秒 | 野口みずき | 日本 | ベルリン | 2005 |
| 4 | 2時間19分19秒 | イリーナ・ミキテンコ | ドイツ | ベルリン | 2008 |
| | | メアリー・ケイタニー | ケニア | ロンドン | 2011 |

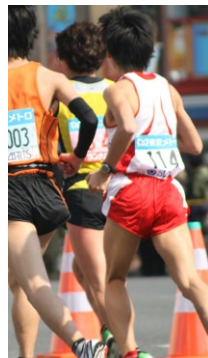


日本人選手の記録

(男子選手)

男子の日本記録をもつのは、高岡寿成選手。

2002年のシカゴマラソンで、2時間06分16秒の記録を出した。この記録は、世界第29位にあたる。(2011年7月現在)



(女子選手)

女子の世界記録を上位10人まで見ると、次の選手たちもその中に入る。

- ◆ 渋井陽子選手 → 2時間19分41秒【世界第8位】(2004年 ベルリン)
- ◆ 高橋尚子選手 → 2時間19分46秒【世界第9位】(2001年 ベルリン)

〈大募集！読者からの質問〉マラソンについての質問をどしどしお寄せください。くわしくは89ページを…



特集

マラソン

第1回



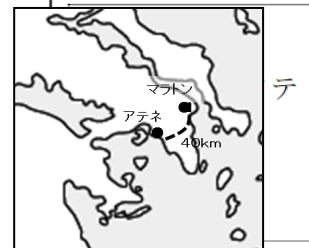
何km(キロメートル)走るの？

マラソンの距離は、なんと42.195km(★豆知識コーナー)。世界共通である。男子も女子も同じ距離を走る。この距離で行われるマラソンを「フルマラソン」という。世界各地の市民向けの大会などで取り入れられているハーフマラソン(21.0975km)なども「マラソン」と呼ぶことがある。

★豆知識コーナー

マラソンのはじまり

かつて古代ギリシャが、ペルシャの大軍に「馬拉トンの戦い」で勝ったとき、勇ましいギリシャ人の一人が、その知らせをアテネまでの約40kmを走って伝えたという。このことがもとになり、1896年にアテネで開かれた第1回オリンピックにおいて、マラトンとアテネの間で競走が行われた。これが、マラソンのはじまりであるといわれている。



〈各回の主な内容〉

【第1回】(4月号)

- 世界のトップランナー
 - ・何km(キロメートル)走るの？ (15ページ)
 - ・トップランナーの走るスピードは… (16ページ)
 - ・トップランナーの練習法 (17~18ページ)

【第2回】(5月号)

- 今、マラソンが人気！ 増える市民ランナーたち

【第3回】(6月号)

- あなたも長い距離を走ってみよう！

陸上クラブの金子さんは、長い距離を速く走ることを目標にしています。そこで、子ども向けの雑誌の中から陸上競技について書かれた記事を探して読みました。次の【月刊】『未来へはばたく☆小学生』の一部を読んで、あとの問いに答えましょう。

金子さんは、この雑誌や読んだ記事の特徴を次のようにとらえました。アとイの文の一部には、どのような内容が入りますか。アの文の一部に入る内容としてふさわしいものを、1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。また、イの文の□の中に入る内容としてふさわしい言葉を、記事の中からぬき出しましょう。

【この雑誌や読んだ記事の特徴】

ア この雑誌は、

| | |
|---|--------|
| 1 | 毎日 |
| 2 | 毎週 |
| 3 | 毎月 |
| 4 | 二か月に一回 |

発行される。

イ 今回からの特集は、「マラソン」であり、第1回で取り上げた主な内容は、□に注目し、走るスピードや練習法などを記事にしている。

(答え)ア

番号

3

イ

世界のトップランナー

二 金子さんは、この雑誌の中の〈各回の主な内容〉を読み、編集者が読者に対して、どのようなねらいをもって示そうとしたのか考えました。編集者のねらいを説明したものととして最もふさわしいものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 この特集を組むことによって、読者にいろいろなスポーツに興味を持たせようとしている。
- 2 この特集は、トップランナーたちに読んでほしいということを読者に伝えようとしている。
- 3 この雑誌の中に、今回の特集以外に他の特集があることを読者に知らせようとしている。
- 4 この特集で取り上げていく全体の内容を示し、読者に続けて読んでもらおうとしている。

(答え)

4

三 金子さんは、マラソンの距離やその由来を陸上クラブの人たちに説明するために、記事をくり返し読むことにしました。特集の中の、どの記事とどの記事結び付けながら読むとよいですか。次の二つの□の中に入る記事の見出しを、あとの1から5までの中から二つ選んで、その番号を書きましょう。

(解答の順序は問いません。)

【見出し】

(答え)

- 1 何km(キロメートル)走るの?
- 2 豆知識コーナー マラソンのはじまり
- 3 トップランナーの走るスピードは…
- 4 マラソンの世界記録上位5人
- 5 日本人選手の記録

2

1

マラソンの距離やその由来について説明するためには、□の「」の記事と□の「」の記事を結び付けながら読むとよい。

四 金子さんは、日本の女子選手と男子選手のそれぞれについて考えたことをまとめています。【金子さんがまとめた内容】の中からは、どのような内容を書くときよいですか。あとの条件に合わせて書きましょう。

【金子さんがまとめた内容】

日本の女子選手は、世界的に活やくしてきてと考えられます。そのように考えた理由は、

日本の男子選手は、

〜 (省略) 〜

〈条件〉

- 「マラソンの世界記録上位5人」と「日本人選手の記録」の二つの記事を結び付けながら読み、金子さんの考えの理由となる事実を、両方から取り出したり、まとめたりして書くこと。
- 「そのように考えた理由は、」に続くように、四十字以上、六十字以内にまとめて書くこと。

(答え)

※◆の印から書きましょう。とちゅうで行を変えないで、続けて書きましょう。

(例)

野口みずき選手、渋井陽子選手、高橋尚子選手
の三人が二時間十九分台の記録を持ち、世界第十位までに入っているからです。

60字

40字

※ 解答の順序は問わない